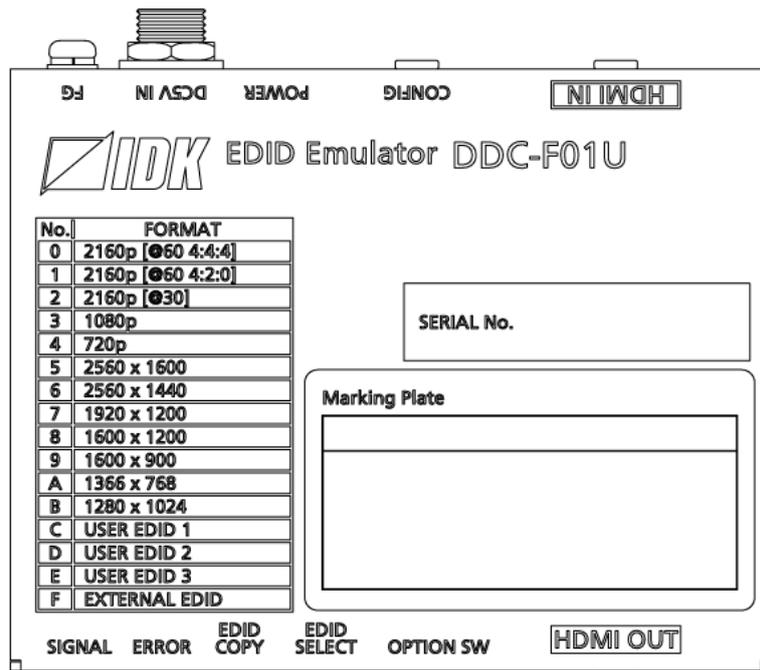


HDMI EDID エミュレーター DDC-F01U

オペレーションガイド
Ver.1.0.0



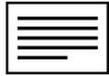
このたびは IDK 製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本書をお読みにになり、正しく安全にご使用ください。お読みにになった後は大切に保管してください。

- 製品のバージョンにより、本書に記載されている外観図やメニューなどが異なる場合があります。
- 製品のデザイン、仕様、および外観は、予告なく変更する場合があります。
- 本書には著作権が含まれており、本書の一部またはすべての無断転載を禁じます。
- 最新の取扱説明書は、弊社のホームページからダウンロードできます。

www.idk.co.jp

マニュアルの構成

■はじめにお読みください。

1. 安全上のご注意 製品を安全に使用する上での注意事項や守っていただきたいことを記載しています。	 製品同梱
2. 設置ガイド 付属品、設置時の注意、および接続の準備など設置に関する情報を説明しています。	

■目的に応じてお読みください。

3. オペレーションガイド 基本的な使い方(HOW TO)を説明しています。	 www.idk.co.jp ダウンロード
4. テクニカルガイド 機能、制限事項、および設定内容について説明しています。	

商標について

- HDBaseT™およびHDBaseT アライアンスロゴは、HDBaseT Alliance の商標です。
- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMI ロゴ は、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。
- SDVoE™およびSDVoE ロゴは、SDVoE Alliance の商標です。
- その他、本書内に記載されている各種名前、および会社名は、各社の商標または登録商標であり、これを当社は十分尊重いたします。なお、本文中では®マークや™マークは明記していません。
- ©2025 IDK Corporation, all rights reserved.

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

安全上のご注意

本書には、お客様や他の人への危害や損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

- ・ この「安全上のご注意」は、弊社製品全般についての内容です。そのため、お客様がお持ちの製品には該当しない内容が含まれる場合があります。
- ・ 内容によっては、取扱説明書内で詳細に説明しているものもあります。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負うことが想定されるか、物的損害の発生が想定される内容を示します。

図記号	図記号の意味	記号例
 注意	この記号は、警告・注意を促すことを告げるものです。図の中や近くに絵や文章で具体的な注意内容を示します。	 高温面注意
 禁止	この記号は、禁止行為であることを告げるものです。図の中や近くに絵や文章で具体的な禁止内容を示します。	 分解禁止
 指示	この記号は、行為を強要したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近くに絵や文章で具体的な指示内容を示します。	 プラグを抜く

警告

重い製品を持ち上げるときは



指示

●持ち上げるときは2人以上で作業する

製品を持ち上げるとき、膝を伸ばしたまま腰を曲げて持ち上げる動作は、腰への負担が非常に強く危険です。片足を少し前に出して膝を曲げ、腰を十分に下ろしてから、身体を製品に近づけて身体全体で持ち上げるようにしてください。

1人での持ち上げは負傷を招く原因になります。

設置・接続するときは



禁止

●不安定な場所に置かない

水平で安定したところに設置してください。本体が落下・転倒してけがの原因になります。

●振動のある場所に設置するときは固定する

振動で本体が移動・転倒し、けがの原因になります。



警告

 <p>指示</p>	<p>●据付工事は技術・技能を有する専門業者が行う 技術・技能を有する専門業者が据え付けを行うことを前提に販売されているものです。据え付け・取り付けは、必ず工事専門業者または弊社営業部までお問い合わせください。火災・感電・けが・器物破損の原因になります。</p> <p>●電源プラグは、コンセントから抜きやすいように設置する 万一の異常・故障のときや、長時間使用しないときなどに役立ちます。</p> <p>●電源プラグは指定電源電圧のコンセントに根元まで確実に差し込む 差し込み方が悪いと、発熱により火災・感電の原因になります。傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使用しないでください。</p> <p>●機器を接続するときは、電源プラグをコンセントから抜く 機器をケーブルで接続するときは、長距離伝送接続なども含めて、関係するすべての機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、各機器の信号・制御ケーブルを接続し、各機器の電源プラグをコンセントに接続してください。 本体と他の機器との接地電位差により、火災・感電または機器の破損が発生する場合があります。</p> <p>●必ずアースに接続する アース接続せずに使用すると、感電の原因になります。</p> <p>●PoE・PoH 給電を使用するときは、IEEE802.3af/at 規格に適合したツイストペアケーブルを使用する 規格に適合したケーブルで接続しないと、火災・故障の原因になります。</p>
---	--

お使いのときは

 <p>禁止</p>	<p>●異物をいれない 通風孔などから金属類や紙などの燃えやすいものが内部に入った場合、火災・感電の原因になります。</p> <p>●電源コード・ACアダプターは傷つけない</p> <p>●PoE・PoH 給電を使用するときは、ツイストペアケーブルを傷つけない</p> <ul style="list-style-type: none"> 加工したり、過熱したりしない 引っ張ったり、重いものを乗せたり、はさんだりしない 無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない <p>そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。電源コード・ACアダプターが傷んだら、弊社営業部までお問い合わせください。</p>
 <p>分解禁止</p>	<p>●修理・改造・分解はしない 内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因になります。内部の点検・調整・修理は、弊社営業部までお問い合わせください。</p>
 <p>接触禁止</p>	<p>●雷が鳴り出したら本体と、本体へ接続されたケーブル類には触れない 感電の原因になります。</p>
 <p>指示</p>	<p>●電源プラグのほこりやゴミは拭き取る 電源プラグの絶縁低下により、火災の原因になります。</p>

もしものときは

 <p>プラグを抜く</p>	<p>●煙が出ている、異音、異臭がするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>●落下などにより本体が破損したときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>●内部に水や異物が入ったら、すぐに電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>そのまま使用すると、火災・感電・けがの原因になります。点検・修理については、弊社営業部までお問い合わせください。</p>
---	---



注意

設置・接続するときは

 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●温度の高い場所に置かない 直射日光が当たる場所や温度の高い場所に置くと火災の原因になります。 ●ほこり・油煙・湿気が多い場所に置かない ほこりの多い場所や、加湿器のそばに置くと、火災・感電の原因になります。 ●通風孔をふさがない 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因になります。 ●本体の上に重いものを置かない 倒れたり落ちたりしてけがの原因になります。 ●コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因になります。
 <p>ぬれ手禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電の原因になります。
 <p>指示</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●温度と湿度の使用・保存範囲を守る 範囲を超えて使用を続けた場合、火災・感電の原因になります。 ●海拔 2,000 m 以上の場所に設置しない 部品の寿命などに影響を及ぼすおそれや、故障の原因になる場合があります。 ●ラックへ設置するときは、上下に空冷のための隙間を空ける EIA 相当のラックに設置してください。設置をするときは、上下に空冷のための隙間を空けるよう考慮してください。 また本体を平均的に支えるため、市販のL型サポートアングルとラック取付金具との併用をお勧めします。 ●ゴム足を取り外した後に、ねじだけをねじ穴に挿入しない ゴム足を取り外した後に、ねじだけをねじ穴に挿入することは絶対にしないでください。内部の電気回路や部品に接触し、故障の原因になります。再度ゴム足を取り付ける場合は、付属のゴム足とねじ以外は使用しないでください。

お使いのときは

 <p>高温面注意</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●高温面に触れない 十分な空間を確保せず設置すると、他の機器の動作不良の原因になります。 高温面に触れるとやけどの原因になります。
 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●付属の電源コード・ACアダプター以外のものは使用しない ●付属の電源コード・ACアダプターは本製品専用のため、他の製品には使用しない 不適合により、火災・感電の原因になります。
 <p>プラグを抜く</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●長時間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く 万一故障したとき、火災の原因になります。 ●お手入れのときは、電源プラグ・ACアダプターをコンセントから抜く 感電の原因になります。
 <p>指示</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●放熱を妨げない 冷却用のファンを使って内部の熱を放出しています。 ファンが停止した場合は、電源を切り、弊社営業部までお問い合わせください。 ファンが停止した状態で使用を続けると、内部の温度が上昇し、故障・火災・感電の原因になります。 ●定期的に清掃する 通風孔や冷却用のファン付近にほこりが付着すると、内部の温度が上昇し、故障の原因となりますので、こまめに清掃をしてください。 また、長年のご使用で内部にほこりがたまると、火災・感電や故障の原因となることがありますので、定期的に内部の清掃を行うことをお勧めします。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部の清掃につきましては、弊社営業部までお問い合わせください。

目次

本書について	7
表記と記載	7
本機について	8
付属品	8
各部の名称	9
設置時の注意点	11
外部機器との接続	12
HDMI 機器を接続する	13
EDID の設定	14
ソース機器が取得する EDID を選択する	15
シンク機器の EDID を USER EDID に登録する	15
カスタマイズした EDID を登録する	16
外部 EDID を使用する	16
外部 EDID とすべての USER EDID を初期化する	16
DIP スイッチ	17
DIP スイッチを使用して設定を変更する	17
正常に動作しないときは	18

本書について

本書では外部機器との接続方法、基本操作方法、および注意事項について説明しています。

表記と記載

- ・ 以下の用語を使用しています。
 - PC : パーソナルコンピューター
- ・ 以下の記号を使用しています。
 - [] : 設定値およびそれを示す語
- ・ 注記を以下のように区別しています。
 - Note** : 操作に関連する制限事項や十分に注意していただきたいこと
 - Tip** : 操作に関連する補足説明や役立つ情報

本機について

DDC-F01U は、解像度 4K@60、HDCP 2.2 に対応した EDID エミュレーターです。

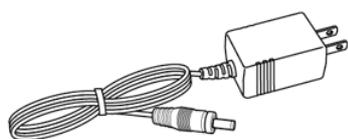
内蔵 EDID の他に、接続したシンク機器の EDID やシンク機器からコピーした EDID、カスタマイズした EDID から選択することができます。

また、入力部のケーブル補償機能と、伝送路によって劣化した入力デジタル信号を再構築する CDR(クロックデータリカバリ)を搭載し、映像信号を長距離伝送できます。

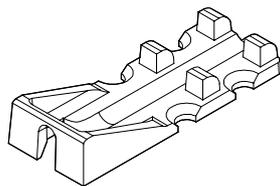
付属品

付属品がすべてそろっているか確認してください。

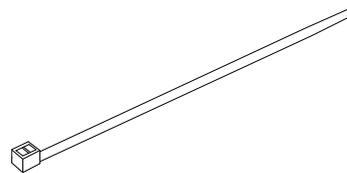
万一、不足しているものや破損しているものがある場合は、弊社の本社営業部または各営業所にご連絡ください。



専用 AC アダプター (1.5 m) × 1

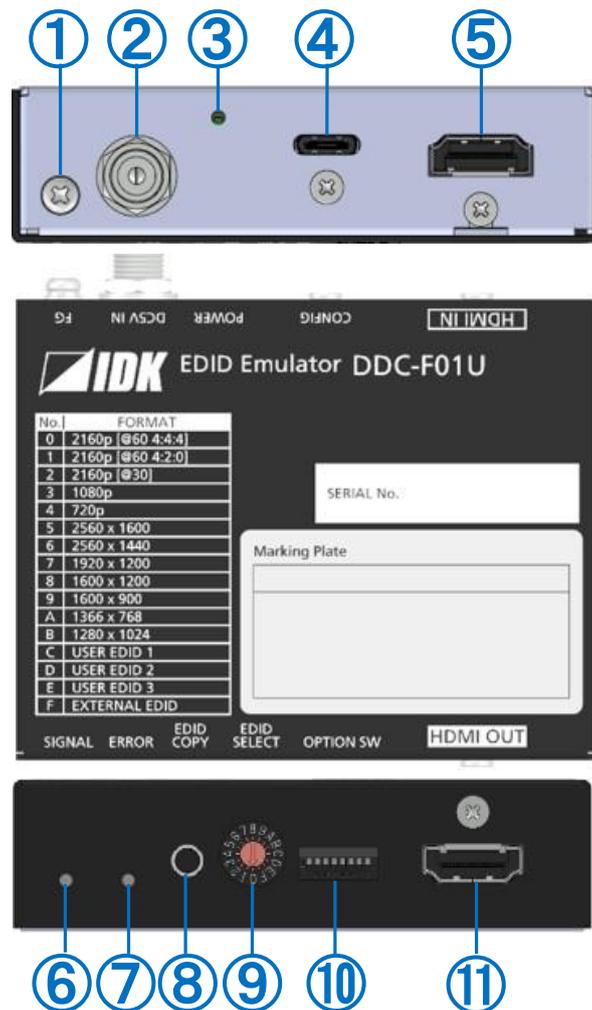


ケーブル固定ブラケット × 2



結束バンド × 2

各部の名称



①	フレームグラウンド (M3 ねじ)
②	DC 入力
③	電源 LED 電源の状態を確認できます。 点灯: 電源ON 消灯: 電源 OFF
④	CONFIG PC と接続し、カスタムした EDID を登録できます。
⑤	HDMI 入力
⑥	SIGNAL LED 信号の入力状態を確認できます。 点灯: 信号が入力されている 消灯: 信号が入力されていない
⑦	ERROR LED EDID をコピーできない場合、1 秒間点灯します。また、EDID の初期化中に点灯します。
⑧	EDID COPY ボタン シンク機器の EDID をコピーするときや、EDID を初期化するときを使用します。
⑨	ロータリースイッチ EDID を選択するときを使用します。

⑩	DIP スイッチ 各種設定をします。 Tip 詳細は、テクニカルガイドを参照してください。
⑪	HDMI 出力

設置時の注意点

設置するときの注意点について説明します。

- ・ 本機の FG(フレームグランド)端子を屋内のアース端子に接続してください。電位差による機器の故障や障害を軽減します。
- ・ 本体内部の温度が上昇し、部品の寿命や本機の動作などに影響を及ぼすおそれがあるため、以下の点にご注意ください。
 - 本機を積み重ねて使用しないでください。
 - 本体の開口穴は通風孔です。通風孔はふさがらないでください。
 - 周囲 30mm 以上の空間を確保してください。
 - 使用温度範囲は、0°C ~ +40°C です。
 - 弊社の取付金具(別売)を使用する場合は、取付金具の取扱説明書を参照してください。
- ・ AC アダプターの DC プラグを本機の DC 入力端子に差し込み、プラグのリングでネジ締めをして固定してください。AC 電源は、すべてのケーブルを接続した後に投入してください。

外部機器との接続

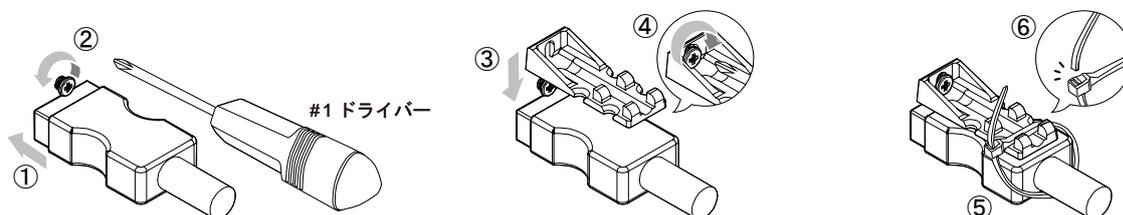
入力機器や出力機器との接続について説明します。

Notes

- ・ ケーブルを接続する前に、身体の帯電を除去してから作業をしてください。
- ・ すべての機器の電源を遮断した状態で接続してください。
- ・ コネクタおよびケーブルにストレスを与えないように敷設してください。
- ・ 本機とアクティブケーブルや HDCP パススルー機器と接続すると、映像が正常に出力されない場合があります。事前に検証することを推奨します。
HDCP パススルー機器と接続する場合は、必ず本機とソース機器を直接接続してください。

ケーブル固定ブラケット(FB-01 弊社製品専用)で HDMI を固定する

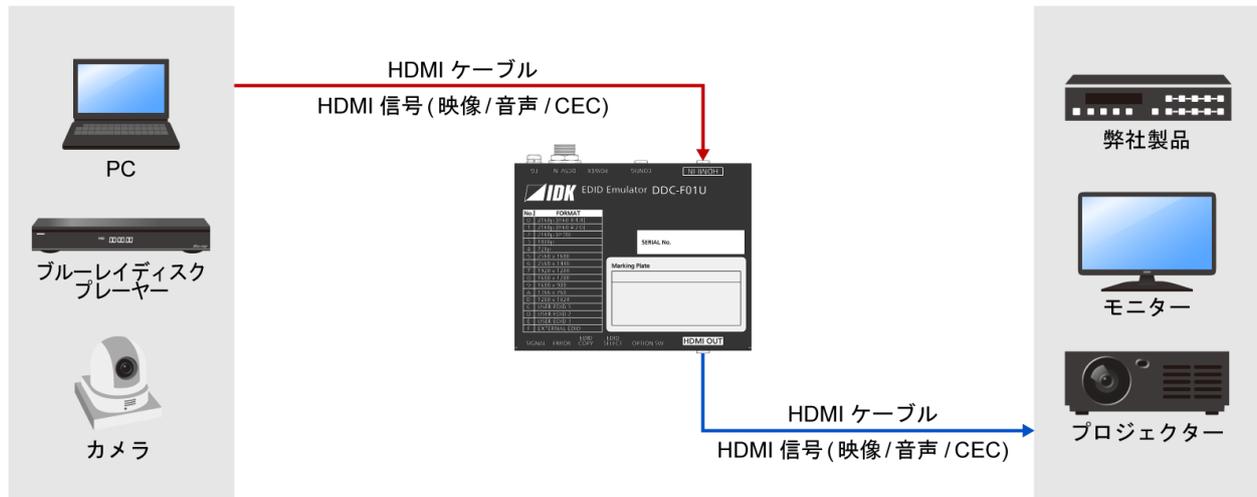
ケーブルの抜け落ち防止のため、HDMI をケーブル固定ブラケットと結束バンドで以下のように固定してください。



- ① ケーブルをコネクタに接続する。
- ② コネクタ上部のねじを緩める (6 回転程度)。
- ③ 固定ブラケットをコネクタ上部のねじに引っ掛け、固定ブラケットをケーブルに密着させる。
- ④ ねじを締めて固定ブラケットを固定する (締めすぎに注意)。
- ⑤ 固定ブラケットとケーブルの根本を結束バンドで締める。
- ⑥ 余った部分をカットする。

HDMI 機器を接続する

本機と HDMI 機器を HDMI ケーブルで接続します。



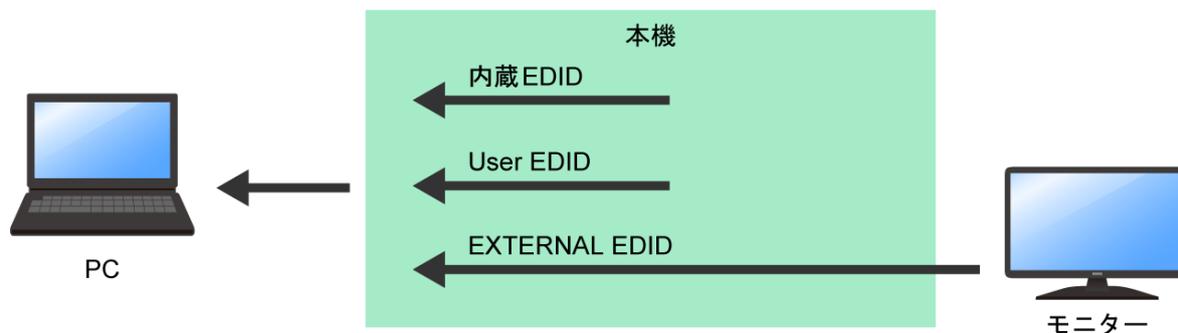
Notes

- ・ ケーブルの種類、品質、敷設状態、接続する機器、および設置状況などにより、映像が乱れることや出力されないことがあります。
- ・ ケーブルジョイントなどを使用して HDMI ケーブルを延長した場合は、映像が乱れることや出力されないことがあります。

EDID の設定

使用する EDID の選択方法について説明します。

本機に接続されたソース機器は、本機が対応する映像信号、音声信号の情報を EDID から取得します。本機の EDID を変更して、ソース機器から本機に出力して欲しい信号情報を設定します。



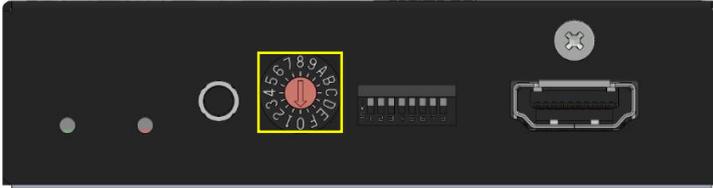
[0] ~ [B] : 対応解像度情報などを変更できる本機内蔵の EDID

[C] ~ [E] : シンク機器からコピーし本機に保存された EDID およびカスタムした EDID

[F] : 出力コネクタに接続されているシンク機器の EDID

ソース機器が取得する EDID を選択する

1. ロータリースイッチを回転させて、矢印を選択したい EDID 番号に合わせます。



0	2160p [@60 4:4:4] ※初期値
1	2160p [@60 4:2:0]
2	2160p [@30]
3	1080p
4	720p
5	2560 x 1600
6	2560 x 1440
7	1920 x 1200
8	1600 x 1200
9	1600 x 900

A	1366 x 768
B	1280 x 1024
C	USER EDID 1 ※初期値: 2560x1080
D	USER EDID 2 ※初期値: 3440x1440
E	USER EDID 3 ※初期値: 3840x1600
F	EXTERNAL EDID

Tip

詳細は、テクニカルガイドを参照してください。

シンク機器の EDID を USER EDID に登録する

シンク機器の EDID を本機の USER EDID [C]、[D]、または[E]に登録することができます。

1. 本機とシンク機器を接続します。
2. 各機器の電源を入れます。
3. ロータリースイッチを回転させて、矢印を[C]、[D]、または[E]に合わせます。
4. EDID COPY ボタンを押します。



Note

何らかの原因で EDID のコピーができない場合に EDID COPY ボタンを押すと、ERROR LED が 1 秒間赤色に点灯します。その場合は、ケーブルの接続状態を確認し、再度 EDID COPY ボタンを押してください。

カスタマイズした EDID を登録する

EDID Configuration Tool で作成した EDID を本機の USER EDID [C]、[D]、または[E]に登録することができます。

1. EDID Configuration Tool をインストールします。
<https://www.idk.co.jp/solution/software/#edid>
2. 本機の CONFIG と PC を USB ケーブルで接続します。

Tip

CONFIG に接続した USB ケーブルから電源を供給し、本機を起動することができます。

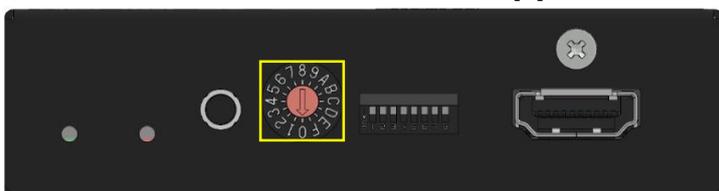
3. EDID Configuration Tool から登録してください。

Tip

詳細は、EDID Configuration Tool 取扱説明書を参照してください。

外部 EDID を使用する

1. 本機にソース機器とシンク機器を接続します。
2. ロータリースイッチを回転させて、矢印を[F]に合わせます。



Tip

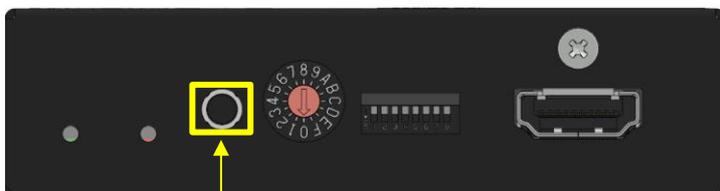
ロータリースイッチが[F]を選択している場合、接続したシンク機器の EDID を取得して使用します。シンク機器の接続が変わった場合、接続されたシンク機器の EDID を取得し更新します。

Note

何らかの原因で EDID を取得できない場合、ERROR LED が 1 秒間赤色に点灯します。その場合は、ケーブルの接続状態を確認してください。

外部 EDID とすべての USER EDID を初期化する

1. EDID COPY ボタンを押しながら、本機の電源を入れ、ボタンを離します。
初期化中は、ERROR LED と SIGNAL LED が点灯し、初期化が完了すると消灯します。



EDID COPY ボタン

DIP スイッチ

DIP スイッチを使用して以下の設定を変更することができます。

設定項目		初期値
DIP スイッチ	入力コライザ	AUTO
	出力コライザ	OFF
	音声入力の許可/禁止	許可 (リニア PCM 48kHz)
	HDCP 入力の許可/禁止	許可
	映像信号の無入力監視	15s
	フレームレート	60Hz
	DDC POWER	OFF

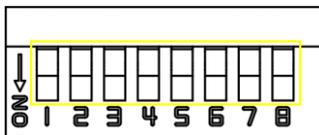
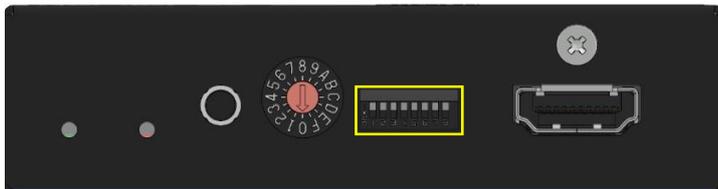
Tip

設定値などの詳細は、テクニカルガイドを参照してください。

DIP スイッチを使用して設定を変更する

ツマミを上部に移動させると[OFF]、下部に移動させると[ON]になります。

DIP スイッチの初期設定は[OFF](上部)です。



正常に動作しないときは

本機が正常に動作しないときは、まず以下の点をご確認ください。

- ・ 本機および接続されている機器の電源は投入されていますか？
- ・ ケーブルは正しく接続されていますか？
- ・ ケーブルの接触不良はありませんか？
- ・ 機器に適合した正しいケーブルを使用していますか？
- ・ 接続している機器同士の信号規格は適合していますか？
- ・ シンク機器は正しく設定されていますか？
- ・ 機器の近くにノイズの原因になるようなものはありませんか？

また、本機に接続されている機器に原因があることもあるため、そちらの取扱説明書も参照してください。

WEB 内に記載の FAQ もご確認ください。

www.idk.co.jp/support/faq



それでも問題が解決しない場合は、以下の点を事前に確認し、弊社の本社営業部または各営業所までご連絡ください。

- ・ すべてのチャンネルで同じ現象が発生しますか？
- ・ 本機を介さずに接続したときは、正常に動作しますか？

HDMI EDID エミュレーター

DDC-F01U

オペレーションガイド



株式会社 アイ・ディ・ケイ

本 社 〒242-0021 神奈川県大和市中央7-9-1
TEL : 046-200-0764 FAX : 046-200-0765

関西営業所 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-23-5 大同生命江坂第2ビル5階
TEL : 06-6192-0764 FAX : 06-6192-0906

九州営業所 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前4-9-2 八百治センタービル3階
TEL : 092-431-0764 FAX : 092-431-0906

e-mail info@idk.co.jp URL www.idk.co.jp